

やつしろ

移住ガイド

移住を検討されている方、UIJターンを
検討されている方へ向けた、支援メニューを掲載しています。
ぜひ、このパンフレットをお持ち帰りいただき、
ご自宅でごゆっくりご覧いただければと思います。



【交通アクセス】



凡例	
	新幹線
	JR在来線
	高速道路
	国道
	県道

飛行機でお越しの場合



新幹線でお越しの場合



高速道路でお越しの場合



詳しくはこちらまでお問合せください

八代市総務企画部企画政策課

〒866-8601 熊本県八代市松江城町1-25
TEL0965-33-4104/FAX0965-33-5125
✉kikaku@city.yatsushiro.lg.jp

(作成/令和5年10月1日)



【八代市のプロフィール】

八代市は、日本三急流の一つ「球磨川」の河口に開けた田園工業都市です。中心部には学校や保育所などの公共施設、大型ショッピングセンターなどの商業施設やコンビニエンスストア、救急病院や診療所なども多くあり、生活環境が整っています。

九州自動車道や南九州西回り自動車道、九州新幹線や在来線などが通っており、交通の利便性も高いまちです。

春には「九州国際スリーデーマーチ」、夏には「八代くま川祭り」、秋には「やつしろ全国花火競技大会」や九州三大祭りの一つ「八代妙見祭」、冬には「やつしろTOMATOフェスタ」などが開催され、四季折々のイベントや伝統行事を楽しめます。

【八代市の概要】 (令和5年8月末現在)

- ・総人口：121,902人
- ・男性：56,780人
- ・女性：65,122人
- ・世帯数：57,819世帯
- ・面積：681km²



【八代市公式HP】

【お仕事のご相談】

一般社団法人八代圏域雇用促進センター「フレッシュ」



電話番号：0965-37-8772
<https://www.hrcy.or.jp/>
利用時間：9時～17時
(土・日曜日定休、祝日、年末年始休業)

熊本県UIJターン就職支援センター

東京窓口：090-1657-8412
利用時間：10時～18時(月曜定休、盆、祝日、年末年始休業)
大阪窓口：080-1577-4877
利用時間：9時～17時(日・月曜定休、土曜は電話・ZOOMのみ対応、祝日、年末年始休業)
福岡窓口：090-8733-5929
利用時間：9時～17時(日曜定休、土曜は電話・ZOOMのみ対応、祝日、年末年始休業)
熊本窓口：0120-827-867
利用時間：9時30分～18時30分(土・日曜定休、祝日、年末年始休業)
<https://kuma-turn.jp/>



くまモンポート八代



千丁町いぐさの里公園



鏡ヶ池公園



東陽石匠館



平家の里



八代城跡



日奈久温泉



さかもと八竜天文台



秘境 五家荘



やつしろ案内マップ

八代観光ポータルサイト
きなっせ八代
<http://kinasse-yatsushiro.jp/>

八代の詳しい観光情報は
こちらから!

子育て

各メニューをクリックするとページが開きます

健診

妊娠・出産



● 妊産婦健診

妊婦健診(14回)、妊婦歯科健診(1回)と産後の産婦健診(1回)の健診費用を助成
[妊婦健診\(リンク\)](#) [産婦健診\(リンク\)](#)

● 不妊治療費助成 上限5万円

人工授精等による不妊治療を受ける夫婦等に対し治療費の一部を助成

乳幼児



● 乳幼児健診

4か月児健診・7か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診およびパースデー予防歯科(1歳児)・2歳児歯科健診を実施

● こどもインフルエンザ予防接種費用助成事業 1,000円/回

生後6か月から就学前までの乳幼児に対し、予防接種1人2回、1回1,000円を助成

● こども医療費助成

0歳から18歳(高校3年生)までの医療費の自己負担額を全額助成

小学生



中学生



高校生



医療

● 八代市夜間急患センター・休日在宅当番医制・休日歯科救急診療

(八代市夜間急患センター) 平日・土曜の19時～22時に、急な病気でも診療が受けられるよう八代市医師会立病院内で対応(小児科は日曜・祝日も実施)
(休日在宅当番医制) 日・祝日に、急な病気でも診療が受けられるよう市内医療機関が当番制で対応
(休日歯科救急診療) 日・祝日に、緊急時の歯科治療が受けられるよう八代歯科医師会口腔保健センターで対応

全額助成

夜間診療/休日対応

支援

● 出産祝い金 3万～10万円

令和4年4月1日以降出生のお子様を対象に出産祝い金を支給(第1子)3万円、(第2子)5万円、(第3子以降)10万円
※支給には要件があり、申請が必要

● 出産・子育て応援給付金事業 各5万円

妊娠期から子育て期までの伴走型相談支援と、妊娠届出後に5万円、出産後の赤ちゃん訪問後に5万円給付

● 保育料完全無償化 無料

令和5年9月より、0～5歳児に係る保育料を完全無償化
※一部の世帯では、3歳以上児の副食費(おかず代)の負担があります。

● 就学援助

経済的な理由で就学が困難な児童及び生徒の保護者に、義務教育就学に必要な費用を援助(援助費用)
学用品費、新入学用品費、校外活動費、給食費、修学旅行費及び医療費

● 費用援助

● 奨学資金貸付 月2万～5万円

本人または保護者が八代市内に引き続き3年以上居住し、高校、大学等に進学または在学する人のうち、経済的理由により就学が困難な場合に奨学資金を貸付
高校(国公立)20,000円以内/月
(私立)30,000円以内/月
大学等(国公立)45,000円以内/月
(私立)50,000円以内/月

一時預かり等

● 産後ケア事業

産婦で産後の心身の体調や育児に不安があり支援が必要な方は、宿泊や訪問等により産後ケアが利用できます。
※課税所得等により一部自己負担有



● ショートステイ・トワイライトステイ

保護者の疾病その他の理由により、家庭における養育が一時的に困難となった児童を、児童福祉施設等においてお預かりする
ショートステイ(1日) 2歳児未満:無料～5,000円 2歳児以上:無料～2,750円
トワイライトステイ(休日8～17時) 無料～1,350円(17～22時) 無料～750円 ※料金は課税所得等による

● 病児・病後児保育 無料～2千円/日

病中又は病気回復期の子ども(0歳～小学生)を看護師・保育士が看護保育を行う
※料金は課税所得等による

● こどもプラザ/子育て支援センター 無料

乳幼児を持つ子育て中の親子が気軽に利用でき、親子で遊んだり、親子同士の交流、子育て講座などの開催や子育ての悩みなどの相談受けを行うこどもプラザがわくわく・すくすく、子育て支援センター(市内6ヶ所)

● 放課後児童クラブ 月約5千円～

放課後や長期休暇等に、小学生に生活・遊びの場を提供
※料金はクラブ毎に設定

● ファミリーサポートセンター 1時間600円

子どもの送迎や預かりなどの会員相互による援助活動を行う
1時間600円(土日祝700円)

● 児童扶養手当

ひとり親家庭の父母等に対して手当を支給
(児童1人)44,140円～10,410円/月 (児童2人目)10,420円～5,210円/月 加算 (児童3人目以降)6,250円～3,130円/月 加算
※所得制限限度額以上の場合は支給なし

月44,140円～10,410円/※児童1人の場合

● ひとり親家庭等日常生活支援

ひとり親家庭が一時的に日常生活に支障が生じた場合やひとり親家庭になって間がなく生活が不安定な場合などに、家庭支援員が生活援助や子育て支援を実施
(生活援助) 無料～300円/時 利用者宅での家事、介護その他の日常生活のお手伝い
(子育て支援) 無料～150円/時 保育サービス(支援員の居宅等での預かり)

無料～1時間300円

ひとり親支援



やつしろ 結婚・妊娠・出産・子育ての総合サイト

あったかねと

八代市の結婚・子育てに関する情報をご案内します。結婚・出産前の方から成人になるまでのお役立ち子育て情報を紹介する八代市が提供するサイトです。

助成・補助・融資

研修・相談

就業

● 就業資格取得支援助成金 **上限5万円**

離職や未就労により求職中の方を対象として、就業するうえで有利となる資格、技能向上に役立つ資格の取得を支援
 助成対象：講座の受講費用、教材費用、試験の受験費用、資格の登録費用
 助成率：1/2
 上限額：5万円

● ハローワーク八代 **相談無料**

(厚生労働省)
 職業紹介や就職支援のサービスのほか、雇用保険に関する各種の手当や助成金の支給、公共職業訓練の斡旋、職業安定関係の業務なども実施。
 ハローワーク八代 0965-31-8609



創業

● 商店街活性化事業補助金 **改装60万円・家賃月5万円**

商店街の振興に寄与することを目的として、本市の振興会等が実施する新規出店者誘致のための事業並びに既存店舗の魅力創出及び集客力向上の推進のための事業※商店街の振興会等を経由した間接補助になります。
 ●借家料：補助率1/3(限度額月5万円)
 ●店舗の改装費：補助率1/3(限度額60万円)

● 八代市創業支援事業補助金 **上限50万円**

八代市で創業・事業継承する方を支援するため、対象業種の事業所改修・備品購入・広告宣伝費等経費の一部を補助します。
 ●補助対象経費の2/3(上限50万円)

● くまもと農業経営塾 **研修**

就農5年以上の農業者を対象にリーダー育成を目的に開講。経済界、農業界の第一線で活躍する実務家が講師。

就農

● 新規就農者育成総合対策 **年150万円** ● 青年等就農資金 **融資**

次世代を担う農業者となることを志向する方(50歳未満)の研修、就農を支援。
 ●就農準備資金
 就農前の研修期間の生活安定を支援
 交付額 150万円/年 最長2年間
 研修機関JAやつしろ等
 ●経営開始資金
 就農直後の経営確立を支援
 交付額 150万円/年 最長3年間
 ※各資金要件があります。

〔日本政策金融公庫〕
 農業経営に必要な施設、機械等の導入に利用できる無利子の融資制度
 ※認定新規就農者対象
 限度額：3,700万円
 返済期間：17年以内(据置5年)
 利率：無利子

● 八代農業塾 **研修**

経験の浅い若年農業者や就農を希望する方を対象とした研修を行い、個々の農業技術の向上及び農業知識の取得を図る。

● くまもと農業アカデミー **研修**

土壌肥料、病害虫、農業経営、流通、農産物加工、農業機械メンテナンス等の講座から選択して受講可能

● 新規就農者のための農業講座 **研修**

就農後間もない農業者を対象とした土壌肥料、病害虫、先進農家の取組等、農業経営の基礎知識・技術の研修



● 路線バス・乗合タクシー運賃 **180円均一**

- 市街地循環バス：180円均一
- 市街地循環バス以外の路線バス：初乗り180円(上限250円)
- 乗合タクシー：180円均一

● 運転免許返納者割引 **半額**

- 路線バス
65歳以上で免許証を自主返納し、「運転経歴証明書」の交付を受けた方は路線バスの運賃を半額割引。
※バス事業者から「免許返納者割引乗車証(有効期限2年)」の交付を受ける必要あり。
- 乗合タクシー
免許証を返納し、「運転経歴証明書」又は市が交付する「免許返納者割引乗車証」をお持ちの方は、乗合タクシーの運賃を半額割引。

住まい

移住定住

● 空き家バンク **空き家紹介**

市内の空き家情報と八代市への移住・定住希望者の情報を登録・紹介(マッチング)することで、空き家の賃貸や売買による有効活用とUIターン者等の住宅確保を支援

● 住宅用太陽光発電システム・蓄電池設置費補助金 **最大22万円**

住宅用太陽光発電システム及び定置式リチウムイオン蓄電池の設置に対する補助。
 ●住宅用太陽光発電システム 上限 10万円
 ●定置式リチウムイオン蓄電池 定額 10万円
 ※市内業者と工事請負契約締結の場合、定額2万円上乗せ。

● 空き家バンク活用促進事業 **最大50万円**

空き家バンク成約物件に対して、利活用の際に必要な「家財道具等の不要物の撤去」及び「補修や改修工事」の費用の一部を補助。また、市外からの移住者には、引越し費用の一部を補助します。
 ●不要物の撤去 1/2 上限 5万円
 ●改修工事等 1/2 上限40万円
 ●引越し費用 1/2 上限 5万円

● 畳表張替助成事業 **1畳1,000円**

QRコード付きタグがある八代市産の畳表を使用し、畳を新調・張替した場合に、その費用の一部を助成。
 ●畳表1畳あたり1,000円(上限16,000円)



● 八代産材利用促進事業 **最大20万円**

八代産材を使用する木造住宅の新築、改装、増築又はリフォームを行う場合に、その経費の一部を助成。
 ●新築 床面積×4000円/坪 上限20万円
 ●増築 リフォーム等 木材採用量×10000円/㎡ 上限10万円

● 移住支援金 **100万円** ● 移住・定住促進補助金 **最大50万円**

東京圏から八代市に移住し、就職や起業等を行う方に支援金を交付
 ●単身世帯 60万円
 ●2人以上の世帯 100万円
 ※18歳未満1人当たり100万円加算

県外から移住した若者・子育て世代の方に、住宅を取得又は賃借に伴う費用の一部を補助
 ●取得の場合 最大50万円
 ●賃借の場合 最大30万円

● 熊本県お試し移住応援事業 **交通費上限2万円/人または1万円/人**

県外(九州・沖縄を除く)に在住する熊本県内への移住希望者が、県内視察を行う際の交通費等を助成
 ●交通費：補助率1/2 ※12歳未満は10/10(上限2万円/人または1万円/人)
 ●宿泊費：上限5千円/人

移住定住
相談窓口

☎ 866-8601 熊本県八代市松江城町1-25
 八代市 総務企画部 企画政策課
 ☎ 0965-33-4104
 ✉ kikaku@city.yatsushiro.lg.jp

